

年 度	2022年度(令和4年度)		
科 目	技術系資格対策 I 【講義・演習形式】		
担 当	○浦里 正和 池田 勝亮	使用教室	54教室
実務経験	浦里:電気工事会社にての実務経験がある。 池田:自営による電気・通信設備の設計施工業務に従事する。		
種 別	前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期		
到達目標	第一種電気工事士筆記試験に合格できる実力を身につけると共に、危険物取扱者試験、消防設備士等の受験に必要な知識を身につける。		
資格実施月	10月 11月 2月		
評価方法	定期考查(中間・期末)の成績(70%)と平常点(出席状況、授業態度)30%合計		
教科書等	第一種電気工事士筆記試験問題プリント 第二級陸上特殊無線技士練習問題、危険物取扱者乙類全種問題集等		
授業計画	1. 第1週～第3週 危険物に関する法令 2. 第4週～第5週 基礎物理学と基礎科学 3. 第6週～第7週 危険物の性質と対策 4. 第8週～第9週 低圧屋内配線工事 5. 第10週～第11週 電気応用と電気機器 6. 第12週～第13週 自家用電気工作物の検査 7. 第14週～第15週 第二級陸上特殊無線技士 法規 8. 第16週～第17週 第二級陸上特殊無線技士 無線工学		